



11月行事予定



日	曜	給食	行事・その他
1	水	○	創立記念日・更衣(冬服)
2	木	○	
3	金		文化の日・県高文祭(~26日)
4	土		
5	日		
6	月	○	
7	火	○	実力テスト
8	水	○	
9	木	弁当等	職場体験学習1日目(各事業所)
10	金	弁当等	職場体験学習2日目(各事業所)
11	土		県中学駅伝
12	日		
13	月	○	
14	火	○	
15	水	○	
16	木	○	
17	金	○	生徒会役員任命式
18	土		
19	日		
20	月	○	
21	火	○	
22	水	○	
23	木		勤労感謝の日
24	金	○	ブロック人権
25	土		
26	日		
27	月	○	期末考査発表
28	火	○	
29	水	○	
30	木	○	表彰披露・生徒会役員引継ぎ式
12月の主な予定			
1日	専門委員会		
3日	県立中等教育学校入試願書受付 (~5日まで)		
4日~7日	期末考査		
15日	午前日課(4限授業)開始		
21日	学年集会・表彰披露		
22日	2学期終業式・大掃除		

あなたにとって、仕事とは？ 働くとは？

皆さん、将来就きたい仕事はありますか？また、働くことの意味をどのように考えていますか？働くことは「夢」？「生きがい」？「生活のため」？それとも「働かずに暮らせたなら幸せ」？色々な意見があるかもしれません。

仕事は、体力的にも精神的にも大変なことも多いですが、それを吹き飛ばす喜び、やりがいに出会える瞬間があります。背景には「人とのかかわり」があるものです。全く仕事をしないのは、一度きりの人生において、大変もったいないこと！総合的な学習の時間「キャリア学習」「職場体験学習」で、仕事の意味、やりがいについてもじっくり考え、この体験を実りあるものにしていきましょう。

9月29日キャリア学習がスタートしました。その際、講師の先生から「身だしなみ、返事・挨拶、マナー・時間を守る」ことが大事だと教わりました。9日、10日にはいよいよ職場体験があります。職場体験学習では、これらを忘れずに取り組みましょう。

どの職場でも、年齢・性別・育ってきた環境が異なる様々な人が働いています。そんな人たちをつなぐきっかけになるのは「身だしなみ、挨拶・返事、マナー・時間」です。「第一印象は3秒で決まる」と言われるほど、身だしなみは大切です。次に重要なのが「返事・挨拶、マナー・時間」です。自分の常識とは、意外と限られた世界のもので、勝手な判断や行動は、思いがけず大変な迷惑をかけるおそれがあります。ですから、職場の方の指示をしっかりと聞き、「挨拶・返事」をきはぎとして「マナー・時間」を守りましょう。

☆視野を広げて社会に目を向けて☆

9月29日に、キャリアとくしまさん、manimaniさん、テレコメディアさんのキャリアスタート学習がありました。また、10月3日には、車椅子インフルエンサーの中嶋涼子さんが1、2年生に向けて講演をしてくださいました。10月25日には、大学の先生による出前授業もありました。

どの日も、仕事とは？自分の生き方とは？を考えるきっかけを与えてくれる貴重な時間となりました。「今、何のために勉強を頑張っているのか」「将来の夢はどうしようか」など、さまざまな悩みにヒントを与えてくれたのではないのでしょうか。写真と感想を載せるので、振り返ってみてください。



キャリア学習スタート講座

・自己PRをする際、自分の長所を客観的にしっかり理解し、伝えることが大切だと知った。短所も見方によれば長所になる。自分の長所は好奇心が旺盛、何にでもチャレンジしようとするところだと思う。これからも長所を伸ばせるよう頑張りたい。

中嶋涼子さん「心のバリアフリーをめざして」

・「どんな人がいてもいいじゃないか」という言葉にとても感動しました。人は、知らない、見慣れていないから、怖い、近づかないという考えになるのだと思います。だから、まず知ることからはじめ、当事者の方とたくさんお話をしたり、一緒に遊んだりして自分の心を変えていきたいです。それが、心のバリアフリーにつながっていくのだと思いました。

・「環境はすぐに変えられないけど、人の心は変えられる」という言葉が印象に残っています。困っている人がいたら、声をかけるぞと思っても、出会わないからできないと決めていたのですが、今思えば、見えないふりをしていたのかもかもしれません。これからは、一歩踏み出して「大丈夫ですか」と聞いてみようと思います。また、家族や友人にも今日お話いただいたことを話して、少しずつ人々の「心を変える」ことで、環境が変わることにつながるのかなと思いました。

・日本はアメリカに比べて、バリアフリー化がすすんでないことがわかりました。中嶋さんが、日本に帰ってきてからは、楽しくない、生きづらかったという話を聞いて、「障害は社会がつくる」ということに納得しました。まず、一人ひとりの心のバリアがなくなれば、アメリカのように、多様性を認め合え、違いを楽しめる社会になっていくと思います。「一度しかない人生、できないことを数えるよりも、できることを楽しもう!!」という言葉に勇気をもらいました。難しく考えすぎず、今をみんなが楽しめるよう、正しい知識をもち、偏見をなくすところから始めたいと思います。

大学出前授業

・翻訳のコツは、ストーリーや登場人物をよく理解し、意識していくことだと知りました。「アナと雪の女王」のアナの歌を英語の歌詞から予想して字幕をつくってみました。字幕には字数制限があり、正解や不正解はあまりなくてもストーリーを理解して字幕をつくることは意外と難しかったです。

・青色LEDは、赤や黄緑のようにすぐにはできず、大変な時間がかかったのだとわかりました。開発が成功したことで、経済に限らずいろいろなものに影響を与えたことも知り、今まで軽く見ていた「LED」が素晴らしいものなんだと気づきました。

・学校の先生という職業は、世間からマイナスのイメージが多いがたくさんのプラスの面があるとお話を聞きました。私は学校の先生になりたいので、必要な資質や能力を身につけたい。特に、多様な考え方をすることが必要だと思う。これから様々な経験を通し多様な考えをしたい。

・日本は世界でもとても平和で治安がいい国だと分かった。その理由は、日本は文化的に家族関係が親密で、犯罪を犯した人が社会復帰するための支援する制度がしっかりしているからというの、初めて知った。

保護者の皆様へ



日頃は、本校教育活動のため、大変お世話になっております。いよいよ11月9日10日には、久々の職場体験学習が実施されます。おかげさまで40を超える事業所様の協力をいただきました。事業所探しの際には、保護者の皆様、大変お世話になりました。

当日の集合場所・時間・服装が事業所により異なっております。また、昼食もお弁当の準備があるのか、給食代が必要か等の違いもございます。

活動内容も含め、事前にお子様にご確認いただき、どのような活動をするのか、持ち物、当日の朝の送り出し等ご協力、ご支援をよろしくお願いたします。